

令和6・7年度 熊本県教育委員会指定

「熊本の学び」プロジェクト校公開授業

授業研究会の様子をアップしました

英語部会



(1) 授業で子供の姿や授業者の姿、全体をとおして「いいな!」と思ったこと

・生徒の反応が活発。教師を中心に間違えても大丈夫という風土づくりができています。

・ALTの先生と連携。会話の中で自然と文化の違いを感じるさせる。

・生徒がどこでひっかかるかを分かっている。

(2) 本校の取組である「心理的安全性を見出すための工夫」に対する意見

・先生がわざと間違える姿などを演じることで生徒たちの安心感にもつながっていた。

・自分で考える時間、ペアで練習する時間など、生徒が自信を持つための時間を確保すること。

・道徳で身に付けたことを、普段の生活で実践されている姿がみられる。